

品番 FSK90910K

使用上のご注意

<誘導灯の場合>



モニターのはたらき

充電モニター (緑)		
蓄電池の充電がなされているか確認できます。	☀️ 緑色点灯	正常です。
	○ 点灯しない	蓄電池が充電されていません。非常点灯になっていないか、または、蓄電池コネクタが外れていないかを確認してください。
	⦿ 緑色点滅	蓄電池の交換時期の目安です。蓄電池の容量低下を緑点滅でお知らせします。

自己点検用リモコン受光部

自己点検スイッチ

ランプモニター (赤)		
ランプの交換時期や異常などをお知らせするものです。	○ 点灯しない	正常です。
	☀️ 赤色点灯	ランプまたはランプの接続に異常が発生しています。
	⦿ 赤色点滅	ランプ交換時期の目安です。ランプの点灯時間をカウントし、約6年半で赤色点滅でお知らせします。

<非常用照明器具の場合>

自己点検用リモコン受光部

自己点検スイッチ

ランプモニター (赤)		
ランプの異常をお知らせするものです。		
	○ 点灯しない	正常です。
	☀️ 赤色点灯	ランプまたはランプの接続に異常が発生しています。

充電モニター (緑)		
蓄電池の充電がなされているか確認できます。		
	☀️ 緑色点灯	正常です。
	○ 点灯しない	蓄電池が充電されていません。非常点灯になっていないか、または、蓄電池コネクタが外れていないかを確認してください。
	⦿ 緑色点滅	蓄電池の交換時期の目安です。蓄電池の容量低下を緑点滅でお知らせします。

自己点検用リモコンについて

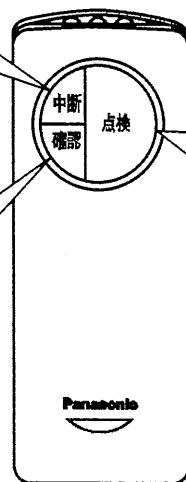
スイッチ各部の名称と働き

中断スイッチ

点検動作を中断し、常用点灯に復帰させるときに使用します。
注) 中断させると再度、誘導灯は24時間以上、非常用照明器具は48時間以上充電しないと点検できません。

確認スイッチ

誘導灯器具の充電が完了しているかを確認するときに使用します。(誘導灯24時間以上、非常用照明器具48時間以上。)



チャンネル

使用時、チャンネル設定は誘導灯は「1」非常用照明器具は「2」にセットしてください。

点検スイッチ

定格時間の非常点灯確認を開始します。(器具本体の自己点検スイッチを押したときも同様です。)

定格時間非常点灯後の器具モニターの表示

確認スイッチ操作時の器具モニターの表示	
点検可 (設定時間以上) (充電されている)	充電モニター (緑色LED) 1秒間点滅 (4回)
点検不可 (充電時間不足)	ランプモニター (赤色LED) 1秒間点滅 (4回)

	正常	異常	異常
充電モニター (緑色LED)	緑点灯	消灯 (蓄電池の接続不良)	緑点滅 (蓄電池交換時期)
ランプモニター (赤色LED)	消灯	赤点灯 (ランプ外れ・割れ)	赤点滅 (ランプ交換時期) (誘導灯のみ)

リモコン操作エリアについて

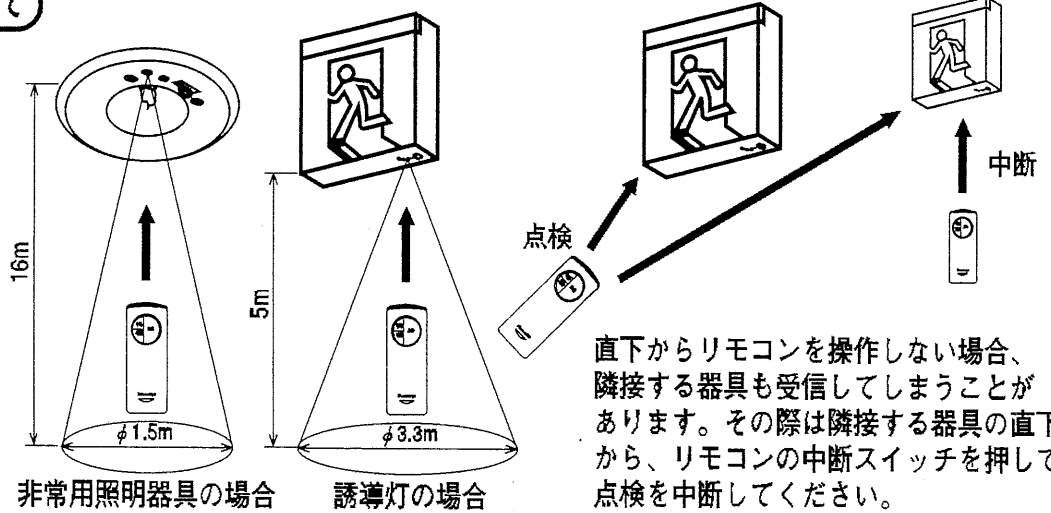
リモコンを操作するときは
点検する器具の直下から
リモコンを器具に向けて
送信してください。

< 誘導灯検知範囲 >

- ・天井高さ 5m
- ・直径 約 3.3m

< 非常用照明器具検知範囲 >

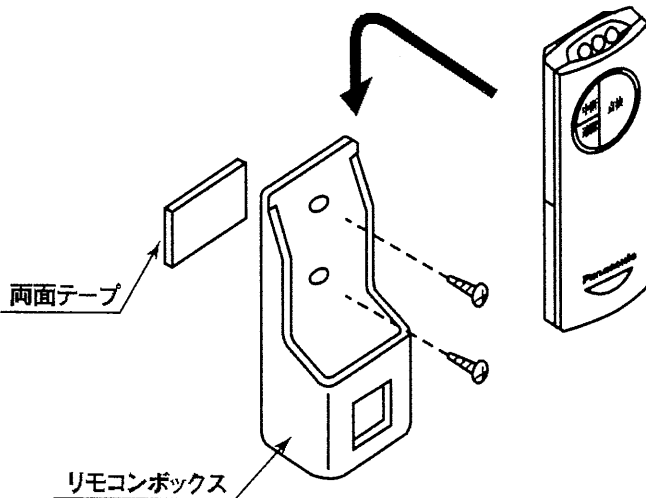
- ・天井高さ 16m
- ・直径 約 1.5m



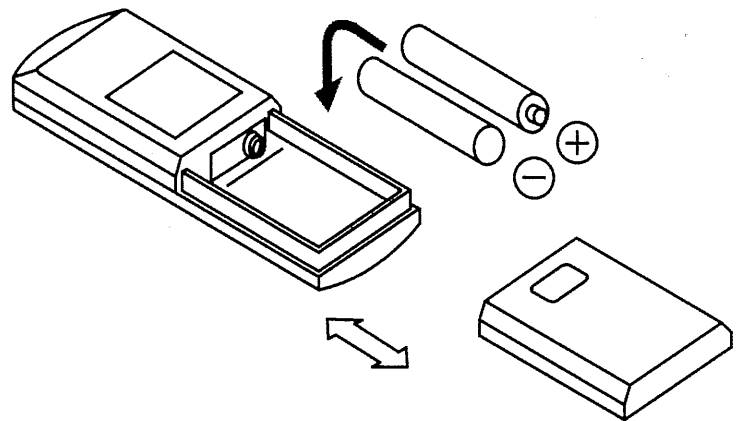
直下からリモコンを操作しない場合、
隣接する器具も受信してしまうことが
あります。その際は隣接する器具の直下
から、リモコンの中断スイッチを押して
点検を中断してください。

リモコンボックスの使い方

- リモコンをなくさないように、
壁に取付けてお使いください。



電池交換の方法



●電池交換時の注意

⚠ 注意 電池が発熱して破裂する恐れがあります。

- ・電池の(+) (-)を正しく入れてください。
- ・違う種類の電池や古い電池をまぜないでください。
- ・ショートさせたり、火中に投入しないでください。
- ・充電式電池は使用しないでください。

同梱部品：単三乾電池2本 リモコンボックス 木ネジ2本 両面テープ

故障かな?と思ったときは

現象	考えられる原因	処置
リモコンの点検スイッチが 動作しない	誘導灯の場合24時間以上 非常用照明器具の場合48時間以上	誘導灯の場合、24時間以上充電する。 非常用照明器具の場合、48時間以上充電する。
	充電していない。	
	誘導灯の場合24時間以内 非常用照明器具の場合48時間以内	
	に3秒以上の非常 点灯停電があった。	
誘導灯の場合24時間以内 非常用照明器具の場合48時間以内	に蓄電池をはずした。	
	点検中に中断スイッチを押した。	
	電池の寿命である。	電池を交換する。